

関係者各位
プレスリリース

2026年4月吉日
リトリーフアートミュージアム福島

走る、巡る、観る。 — “走る・巡る・観る” すべてが体験になる、企画開催 —

🌿 飯坂電車 × リト コラボデコレーション
🌿 美術館を中心とした周遊スタンプラリー
🌿 開館2周年展示室拡張記念

リトリーフアートミュージアム福島（福島県福島市飯坂町）は、2026年5月1日より、美術館を中心とした体験型観光「走る、巡る、観る。」企画を開始いたします。

本企画では、①飯坂電車とリトさんのコラボデコレーション車両の運行、②地域周遊型スタンプラリー、③リトリーフアートミュージアム福島の拡張オープンを同時に展開し、「移動・周遊・鑑賞」を一体化した新たな観光体験を創出します。

福島デスティネーションキャンペーン（福島DC）を契機に、本企画ではアートを活用し、「訪れる理由」から「体験したくなる理由」への転換を目指します。

本企画のコンセプトは、「移動そのものを目的にする。」ことです。移動・立ち寄り・発見のすべてを一つの物語として再設計し、電車に乗ること、作品と出会うこと、街を歩くこと——その一つひとつが、記憶に残る体験へと変わります。

取り組み概要

I. 飯坂電車 × リト コラボデコレーション 「さあ、葉っぱの旅へ。出発進行！」



福島駅から飯坂温泉駅を結ぶ飯坂電車を“走る作品”として飯坂電車とコラボします。

電車のヘッドマークには福島県をモチーフにした葉っぱ切り絵を、車両には「葉っぱの春夏秋冬」「旅する葉っぱ～ご当地作品大集合～」をテーマに、車窓全体を使った特別なデコレーションを展開します。リトさんの世界観を全面に表現したデコレーション車両により、車窓の風景とアートが重なり合う演出を実現。思わず撮影・共有したくなるフォトジェニックな設計とすることで、SNSでの拡散も期待されます。

コラボ電車お披露目会

実施日時： 2026年4月30日（木） 14：00～15：00

実施場所： 福島交通飯坂線 桜水駅

『お披露目会終了後、車内見学あります』

運行期間

2026年5月1日（金）～2026年6月30日（火）



※こちらは確定情報です。

主催：株式会社松屋

共催：株式会社オフィス・ハイウェイ/福島交通株式会社

協力：福島県デスティネーションキャンペーン実行委員会

後援：福島県・福島市

Ⅱ. 美術館を中心とした周遊スタンプラリー 「葉っぱでめぐる 福島・飯坂」

飯坂電車から街全体を舞台にした参加型コンテンツとして、“巡りたくなる仕掛け”を随所に設けることで、来訪者の周遊を促進します。駅・観光施設を横断した広域連携のもと、スタンプ地点ごとに異なる魅力やストーリーを設計し、自然と街を巡りたくなる導線を構築します。さらに、本企画を通じて周遊による、「点の観光」から「線の体験」へと転換することで、街全体でつながる新たな観光価値の実現を目指します。

開催期間：

2026年5月1日（金）～2026年6月30日（火）

スタンプ設置場所：6カ所

- ・ 福島市観光案内所
- ・ 飯坂線福島駅搭乗口
- ・ 桜水駅
- ・ リトリーフアートミュージアム福島
- ・ 飯坂温泉観光協会
- ・ 旧堀切邸



※本画像は検討用の仮資料です。最終決定内容ではございません。

主催：株式会社松屋

共催：株式会社オフィス・ハイウェイ/福島交通株式会社

協力：福島県デスティネーションキャンペーン実行委員会

後援：福島県・福島市

Ⅲ. 開館2周年展示室拡張記念 「大阪・関西万博住友館コラボ作品公開」

リトリーフアートミュージアム福島では、2025年大阪・関西万博の住友館にて公開された「木漏れ日の園」を一部再現し、現地で展示されたリトさんのコラボ作品4点を初公開します。

さらに、「葉っぱの小旅行 in 福島」と題した新作展示では、福島をテーマにした限定作品を披露します。あわせて、全国各地のご当地作品を集めた人気企画「旅する葉っぱ」展も開催し、多様な作品世界を一堂に楽しめる構成としています。

また、展示空間そのものも強化し、来場者が作品の中に入り込むような体験を提供。写真撮影や共有を前提とした設計により、鑑賞にとどまらない新たな楽しみ方を提案します。



【お問い合わせ先】

リトリーフアートミュージアム福島

住所：〒960-0201 福島県福島市飯坂町字銀杏 1-13

営業時間：9:00～17:00（最終入館 16:30）

入場料：一般 1,200円 シニア 1,000円 高校生 800円 中学生以下 300円

電話番号：090-8783-1313

担当：渡邊 実和